

一定の投資性金融商品の販売に係る

重要情報シート（個別商品編）投資信託

1. 商品等の内容（当社は、組成会社等の委託を受け、お客さまに商品の販売の勧誘を行っています）

金融商品の名称・種類	ティー・ロウ・プライス 米国成長株式ファンド／証券投資信託
組成会社（運用会社）	ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社
販売委託元	ティー・ロウ・プライス・ジャパン株式会社
金融商品の目的・機能	主として米国の株式に実質的に投資を行い、信託財産の長期的な成長を図ることを目的に積極的な運用を行います。
商品組成に携わる事業者が想定する購入層	投資目的／投資許容度：積極的な値上がり益を追求するため、元本割れとなるリスクが非常に大きくても許容できる投資家を想定しています。 投資期間：3-5年以上の中長期の投資を行う意向がある投資家を想定しています。
パッケージ化の有無	この商品は、投資対象としているファンド（マザーファンド）を通じて、上記の「金融商品の目的・機能」の目的に沿って運用する商品です。なお、当該ファンドの投資対象としている資産を個別に購入できる場合がありますが、お客さまご自身でこの商品と同様の運用を試みたとしても、一般的には組成会社（運用会社）等が実施する運用を再現することは困難です。
クーリング・オフの有無	クーリング・オフ（契約日から一定期間、解除できる仕組み）の適用はありません。

（質問例）

- ① あなたの会社が提供する商品のうち、この商品が、私の知識、経験、財産状況、ライフプラン、投資目的に照らして、ふさわしいという根拠は何か。
- ② この商品を購入した場合、どのようなフォローアップを受けることができるのか。
- ③ この商品が複数の商品を組み合わせたものである場合、個々の商品購入と比べて、どのようなメリット・デメリットがあるのか。

2. リスクと運用実績（本商品は、円建ての元本が保証されず、損失が生じるリスクがあります）

損失が生じるリスクの内容	主に米国の株式の値動きによる影響を受けます。
	投資先企業の破綻や債務不履行による影響を受けます。
	為替相場の変動による影響を受けます。
〔参考〕 過去1年間の収益率	40.2%（2021年5月末現在）
〔参考〕 過去5年間の収益率	この商品は2019年12月に設定されたため、2020年12月～2021年5月の各月末における直近1年間の数字を用いています。 平均40.4% 最低25.8%（2021年1月） 最高58.7%（2021年3月）

※ 損失リスクの内容の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、運用実績の詳細は交付目論見書の「投資リスク」、「運用実績」に記載しています。

（質問例）

- ④ 上記のリスクについて、私が理解できるように説明してほしい。
- ⑤ 相対的にリスクが低い類似商品はあるのか。あればその商品について説明してほしい。

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用（販売手数料など）	購入時の基準価額に対し、3.30%以内（税込）。 詳細は、目論見書補完書面等をご確認ください。
継続的に支払う費用（信託報酬など）	ファンドの純資産総額に対し、年 1.463%（税抜 1.33%）の率を乗じた額が運用管理費用（信託報酬）として毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 信託報酬（1 万口当たり）＝運用期間中の基準価額×信託報酬率 また、その他費用・手数料等が実費でファンドから支払われます。これらの合計は事前に料率、上限等を表示することはできません。
運用成果に応じた費用（成功報酬など）	ありません。

※ 上記以外に生じる費用を含めて詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問例）

- ⑥ 私がこの商品に〇〇万円を投資したら、それぞれのコストが実際にいくらかかるのか説明してほしい。
- ⑦ 費用がより安い類似商品はあるか。あればその商品について説明してほしい。
- ⑧ 上記費用について、何の対価か説明してほしい。

4. 換金・解約の条件（本商品を換金・解約する場合、一定の不利益を被ることがあります）

この商品の償還期限はありません。ただし、繰上償還の場合があります。
この商品は信託財産留保額や換金時手数料はかかりません。
申込不可日：申込不可日には換金できません。
換金申込受付の中止および取消し：金融商品取引所等における取引の停止、その他やむを得ない事情等があるときは、換金のお申込みの受付を中止すること、およびすでに受付けた換金のお申込みの受付を取消すことがあります。
換金制限：ファンドの資金管理を円滑に行うため、別途換金制限を設ける場合があります。

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

（質問例）

- ⑨ 私がこの商品を換金・解約するとき、具体的にどのような制限や不利益があるのかについて説明してほしい。

5. 当社の利益とお客さまの利益が反する可能性

当社がお客さまにこの商品を販売した場合、当社は、ファンドから組成会社（運用会社）を通して信託報酬の一部（年率 0.715%（税込））をいただきます。これは、お客さまへの情報提供等の対価です。
当社と組成会社（運用会社）の間に重要な資本関係等はありません。
当社の営業員に対する業績評価上、この投資信託の販売が他の投資信託の販売より高く評価されることはありません。

※ 利益相反管理方針の概要については、当社ホームページをご覧ください。 <https://www.mizuho-sc.com/souhan.html>

（質問例）

- ⑩ あなたの会社が得る手数料が高い商品など、私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先した商品を私に薦めていないか。私の利益よりあなたの会社やあなたの利益を優先する可能性がある場合、あなたの会社では、どのような対策をとっているのか。

6. 租税の概要（NISA、つみたてNISA、iDeCoの対象か否かもご確認ください）

分配時に、配当所得として、普通分配金に対して 20.315%が課税されます。また、換金時および償還時に、譲渡所得として、換金時および償還時の差益（譲渡益）に対して 20.315%が課税されます。この商品は、NISA の対象商品です。

※ 詳細は交付目論見書の「手続・手数料等」に記載しています。

7. その他参考情報（契約にあたっては、当社 Web サイトに掲載された次の書面をよくご覧ください）

販売会社（当社）が作成した 「契約締結前交付書面」

この商品の契約締結前交付書面はありません。また、目論見書補完書面は、当社 Web サイトには掲載されておりません。お取引店の担当者またはコールセンターにご連絡いただくか、みずほ証券ネット倶楽部からご確認ください。

組成会社（運用会社）が作成した 「目論見書」

https://www.mizuho-sc.com/ap/product/toushin/fund_result.html?KEY99=AW31119C



※この商品のページへのリンクです。ページ内の「目論見書」の文字をクリックすることで、目論見書 PDF ファイルをご確認いただくことができます。

金融商品の内容等を記した「目論見書」については、ご希望があれば、書面でお渡します。

(2021年8月31日)